



2023年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年5月12日

上場会社名 木村工機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6231 URL <https://www.kimukoh.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 木村 恵一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務管理部長 (氏名) 佐藤 栄一 TEL 050 (3733) 9400
 定時株主総会開催予定日 2023年6月23日 配当支払開始予定日 2023年6月26日
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の業績 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|--------|------|-------|-------|-------|------|-------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年3月期 | 11,703 | 14.7 | 1,572 | 44.5 | 1,567 | 17.8 | 1,037 | 18.2 |
| 2022年3月期 | 10,200 | △3.1 | 1,088 | △22.2 | 1,331 | △5.6 | 877 | △8.6 |

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|----------|----------------|-----------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2023年3月期 | 285.64 | — | 14.1 | 9.6 | 13.4 |
| 2022年3月期 | 234.02 | — | 13.1 | 9.5 | 10.7 |

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 ー百万円 2022年3月期 ー百万円

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2023年3月期 | 17,670 | 7,754 | 43.9 | 2,161.63 |
| 2022年3月期 | 15,157 | 6,973 | 46.0 | 1,882.48 |

(参考) 自己資本 2023年3月期 7,754百万円 2022年3月期 6,973百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2023年3月期 | 548 | △2,193 | 733 | 1,338 |
| 2022年3月期 | 233 | △1,076 | 750 | 2,249 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 | 純資産 配当率 |
|---------------|--------|--------|--------|-------|-------|---------------|------|------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2022年3月期 | — | 0.00 | — | 25.00 | 25.00 | 92 | 10.7 | 1.4 |
| 2023年3月期 | — | 0.00 | — | 40.00 | 40.00 | 143 | 14.0 | 2.0 |
| 2024年3月期 (予想) | — | 0.00 | — | 40.00 | 40.00 | | 13.4 | |

3. 2024年3月期の業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 12,400 | 6.0 | 1,580 | 0.5 | 1,570 | 0.1 | 1,070 | 3.2 | 298.27 |

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

| | | | |
|----------|------------|----------|------------|
| 2023年3月期 | 3,849,000株 | 2022年3月期 | 3,849,000株 |
| 2023年3月期 | 261,625株 | 2022年3月期 | 144,625株 |
| 2023年3月期 | 3,630,939株 | 2022年3月期 | 3,749,869株 |

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|-----------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 2 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 3 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 3 |
| 3. 財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 貸借対照表 | 4 |
| (2) 損益計算書 | 6 |
| (3) 株主資本等変動計算書 | 8 |
| (4) キャッシュ・フロー計算書 | 10 |
| (5) 財務諸表に関する注記事項 | 11 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 11 |
| (持分法損益等) | 11 |
| (セグメント情報等) | 11 |
| (1株当たり情報) | 12 |
| (重要な後発事象) | 12 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が社会経済全般に影響をもたらしましたが、行動制限の緩和等により、徐々に正常化に向かう動きが見られました。一方、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、原材料や資源価格の高騰や半導体をはじめとする電子部品等の供給制約、急激な為替変動と世界金利の急上昇など、企業の経営環境は依然として不透明な状況が続いております。

このような中、当社は、斜平形楕円管熱交換器やそれを活用した新製品の開発を進めるとともに、生産力増強のため、高井田工場の稼働開始、八尾製作所の建て替えを進めてまいりました。また、基幹システムの再構築により業務の効率化を図ってまいりました。

売上高については、徐々に国内設備投資が活性化してきたことで産業分野を中心に伸長しました。

特に、製造現場の職場環境改善を目的とした工場用ゾーン空調機が好調でした。

また、商業分野では、換気ニーズの高まり等により大型ショッピングモールへの外調機導入が伸長いたしました。

利益面では、生産工程の見直しや部品調達が多様化、原材料価格高騰に対応した価格の改定等に取り組み、営業利益率が徐々に改善してまいりました。

この結果、当期の経営成績は、売上高11,703,242千円（前年同期比14.7%増）、営業利益1,572,798千円（同44.5%増）、経常利益1,567,826千円（同17.8%増）、当期純利益1,037,141千円（同18.2%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末における総資産は、17,670,032千円（前事業年度末15,157,381千円）となり、2,512,651千円増加いたしました。これは主に、有形固定資産の増加1,532,773千円、売上債権の増加1,150,649千円、棚卸資産の増加669,882千円、現金及び預金の減少911,542千円等によるものであります。

(負債)

当事業年度末における負債は、9,915,444千円（前事業年度末8,183,986千円）となり、1,731,458千円増加となりました。これは主に、借入金の増加1,032,368千円、仕入債務の増加529,347千円、退職給付引当金の増加140,685千円等によるものであります。

(純資産)

当事業年度末における純資産は、7,754,588千円（前事業年度末6,973,395千円）となり、781,193千円増加いたしました。これは主に、当期純利益の計上による増加1,037,141千円の計上、自己株式の取得による減少166,071千円、剰余金の配当による減少92,609千円等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び同等物（以下「資金」という。）は、税引前当期純利益が1,426,537千円、有形固定資産の取得による支出1,966,574千円、売上債権の増加額1,150,649千円、短期借入金の増加額630,000千円等により1,338,085千円（前事業年度末は2,249,627千円）となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は548,267千円（前事業年度は233,600千円の収入）となりました。これは主に、税引前当期純利益が1,426,537千円、売上債権の増加額1,150,649千円、棚卸資産の増加額669,882千円、仕入債務の増加額529,347千円、減価償却費373,803千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は2,193,632千円（前事業年度は1,076,100千円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1,966,574千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は733,822千円（前事業年度は750,742千円の収入）となりました。これは主に、短期借入金の増加額630,000千円、長期借入れによる収入550,000千円、自己株式の取得による支出166,569千円、長期借入金の返済による支出147,632千円、配当金の支払額92,563千円等によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の景気の見通しにつきましては、世界的にも新型コロナウイルス感染症が終息しつつあり、経済活動も正常化に向かうものと思われれます。一方で、資源価格の上昇等によるインフレ抑制のため、欧米を中心に金利の引上げが進行しており、世界景気の見通しは不透明感が出てきております。電力代の上昇や部材調達の遅延は継続しており、引続き企業業績に影響を与えております。

空調業界におきましては、新型コロナウイルスの影響から「換気」が叫ばれたものの、生外気の取り入れがもたらす結露やカビ等の問題が顕在化し、外調機の重要性が再認識されるようになりました。加えて、カーボンニュートラルを進めていく上からも、空調機に省エネが一層強く求められるようになりました。

このような中、当社は斜平形楕円熱交換器の開発を進めるとともに、八尾製作所の建て替えによる生産力の増強、業績の向上に努めてまいります。特に外調機に関しては、省エネ性能の高い熱回収外調機や配管工事が不要の一体型製品、省エネ・省スペース型の新製品を拡販するとともに、消費電力を大幅に圧縮できる製品からシステムまでを提案してまいります。

昨年春に稼働しました高井田新工場に加え、今回隣地に建設中の倉庫も併せて物流の効率化にも取り組んでまいります。また、八尾製作所の建て替えにおいては、工場棟ならびに管理棟の建替えに着工し、一層の生産効率向上、生産力増強を図ってまいります。

さらには、サステナビリティへの取り組みを一層押し進め、省エネ、省資源、省コスト、省スペース製品の開発を行うとともに、生産工程での脱炭素社会の実現に向けた取り組みと合わせて積極的に進めてまいります。

2024年3月期の業績予想につきましては、売上高12,400百万円、営業利益1,580百万円、経常利益1,570百万円、当期純利益1,070百万円を想定しております。

2024年3月期の配当につきましては、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、継続的に安定した配当を実施していくことを基本といたします。上記業績予想を算定したことを踏まえ、2024年3月期の配当は1株あたり40円と想定しております。今後も、経営基盤の強化と自己資本利益率の維持向上に取り組むとともに、企業価値の持続的成長を図ってまいります。

なお、当該資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって異なる場合がございます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2022年3月31日) | 当事業年度 (2023年3月31日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,249,627 | 1,338,085 |
| 受取手形 | 575,741 | 435,453 |
| 電子記録債権 | 1,431,355 | 2,241,875 |
| 売掛金 | 2,125,193 | 2,605,611 |
| 製品 | 486,035 | 607,489 |
| 仕掛品 | 266,464 | 670,776 |
| 原材料及び貯蔵品 | 620,394 | 764,510 |
| 前渡金 | — | 7,876 |
| 前払費用 | 77,116 | 78,701 |
| その他 | 93,670 | 1,202 |
| 貸倒引当金 | △15,743 | △20,114 |
| 流動資産合計 | 7,909,856 | 8,731,468 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物（純額） | 1,702,726 | 2,132,290 |
| 構築物（純額） | 74,893 | 100,656 |
| 機械及び装置（純額） | 587,632 | 759,306 |
| 車両運搬具（純額） | 3,584 | 6,052 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 195,897 | 215,999 |
| 土地 | 3,168,772 | 3,168,801 |
| リース資産（純額） | 7,582 | 153 |
| 建設仮勘定 | 397,712 | 1,288,315 |
| 有形固定資産合計 | 6,138,801 | 7,671,575 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 33,152 | 109,366 |
| リース資産 | 1,412 | 282 |
| ソフトウェア仮勘定 | 12,780 | 25,665 |
| その他 | 890 | 848 |
| 無形固定資産合計 | 48,235 | 136,161 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 34,871 | 38,306 |
| 長期前払費用 | 14,863 | 10,356 |
| 繰延税金資産 | 752,628 | 825,868 |
| その他 | 284,663 | 282,835 |
| 貸倒引当金 | △26,539 | △26,539 |
| 投資その他の資産合計 | 1,060,487 | 1,130,827 |
| 固定資産合計 | 7,247,525 | 8,938,564 |
| 資産合計 | 15,157,381 | 17,670,032 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2022年3月31日) | 当事業年度 (2023年3月31日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 電子記録債務 | 995,543 | 1,404,242 |
| 買掛金 | 463,756 | 584,404 |
| 短期借入金 | 1,175,000 | 1,805,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 133,882 | 148,066 |
| リース債務 | 9,273 | 480 |
| 未払金 | 293,228 | 246,594 |
| 未払費用 | 50,785 | 50,867 |
| 未払法人税等 | 271,401 | 259,234 |
| 未払消費税等 | — | 20,452 |
| 契約負債 | 6,497 | 15,806 |
| 預り金 | 38,152 | 39,452 |
| 賞与引当金 | 175,450 | 228,773 |
| 役員賞与引当金 | 19,364 | 23,309 |
| 製品保証引当金 | 6,120 | 8,192 |
| 流動負債合計 | 3,638,455 | 4,834,875 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 2,060,166 | 2,448,350 |
| リース債務 | 480 | — |
| 資産除去債務 | 102,315 | 103,161 |
| 退職給付引当金 | 2,083,259 | 2,223,945 |
| 役員退職慰労引当金 | 295,900 | 305,112 |
| その他 | 3,409 | — |
| 固定負債合計 | 4,545,530 | 5,080,568 |
| 負債合計 | 8,183,986 | 9,915,444 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 744,896 | 744,896 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | 637,896 | 637,896 |
| その他資本剰余金 | 59,754 | 59,754 |
| 資本剰余金合計 | 697,650 | 697,650 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | 117,500 | 117,500 |
| その他利益剰余金 | | |
| 別途積立金 | 2,650,000 | 2,650,000 |
| 繰越利益剰余金 | 3,046,796 | 3,991,328 |
| 利益剰余金合計 | 5,814,296 | 6,758,828 |
| 自己株式 | △292,226 | △458,297 |
| 株主資本合計 | 6,964,617 | 7,743,078 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 8,777 | 11,510 |
| 評価・換算差額等合計 | 8,777 | 11,510 |
| 純資産合計 | 6,973,395 | 7,754,588 |
| 負債純資産合計 | 15,157,381 | 17,670,032 |

(2) 損益計算書

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 10,200,156 | 11,703,242 |
| 売上原価 | | |
| 製品期首棚卸高 | 533,938 | 486,035 |
| 当期製品製造原価 | 6,209,081 | 7,131,920 |
| 合計 | 6,743,020 | 7,617,956 |
| 製品期末棚卸高 | 486,035 | 607,489 |
| 製品売上原価 | 6,256,984 | 7,010,466 |
| 売上総利益 | 3,943,172 | 4,692,776 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,854,667 | 3,119,977 |
| 営業利益 | 1,088,505 | 1,572,798 |
| 営業外収益 | | |
| 保険解約返戻金 | 175,907 | — |
| 助成金収入 | 72,756 | — |
| 作業くず売却益 | 25,726 | 29,737 |
| その他 | 7,839 | 5,031 |
| 営業外収益合計 | 282,229 | 34,768 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 22,110 | 31,186 |
| 債権売却損 | 14,917 | 8,052 |
| その他 | 2,439 | 500 |
| 営業外費用合計 | 39,467 | 39,739 |
| 経常利益 | 1,331,266 | 1,567,826 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 35,743 | 141,289 |
| 減損損失 | 1,103 | — |
| 特別損失合計 | 36,846 | 141,289 |
| 税引前当期純利益 | 1,294,420 | 1,426,537 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 467,440 | 463,340 |
| 法人税等調整額 | △50,560 | △73,943 |
| 法人税等合計 | 416,879 | 389,396 |
| 当期純利益 | 877,540 | 1,037,141 |

製造原価明細書

| 区分 | 注記 番号 | 前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | | 当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) | |
|----------|----------|--|------------|--|------------|
| | | 金額 (千円) | 構成比 (%) | 金額 (千円) | 構成比 (%) |
| I 材料費 | ※1 | 3,336,212 | 52.5 | 3,998,125 | 52.7 |
| II 労務費 | | 1,429,570 | 22.5 | 1,596,266 | 21.1 |
| III 経費 | | 1,583,999 | 25.0 | 1,984,910 | 26.2 |
| 当期総製造費用 | | 6,349,781 | 100.0 | 7,579,302 | 100.0 |
| 期首仕掛品棚卸高 | | 169,664 | | 266,464 | |
| 合計 | | 6,519,445 | | 7,845,766 | |
| 期末仕掛品棚卸高 | | 266,464 | | 670,776 | |
| 他勘定振替高 | ※2 | 43,900 | | 43,069 | |
| 当期製品製造原価 | | 6,209,081 | | 7,131,920 | |

(注) ※1 主な内訳は、次のとおりであります。

| 項目 | 前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|------------|--|--|
| 外注費 (千円) | 1,050,315 | 1,310,522 |
| 減価償却費 (千円) | 222,105 | 292,814 |

※2 内訳は、次のとおりであります。

| 項目 | 前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|------------|--|--|
| 試験研究費 (千円) | 23,034 | 29,820 |
| 建設仮勘定 (千円) | 20,865 | 13,248 |
| 合計 (千円) | 43,900 | 43,069 |

(原価計算の方法)

当社の原価計算は、個別原価計算による実際原価計算等であります。

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位: 千円)

| | 株主資本 | | | | | | | |
|----------------------|---------|---------|----------|---------|---------|-----------|-----------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | | 利益剰余金 | | | |
| | | 資本準備金 | その他資本剰余金 | 資本剰余金合計 | 利益準備金 | その他利益剰余金 | | 利益剰余金合計 |
| | | | | | 別途積立金 | 繰越利益剰余金 | | |
| 当期首残高 | 744,896 | 637,896 | 59,754 | 697,650 | 117,500 | 2,650,000 | 2,264,025 | 5,031,525 |
| 当期変動額 | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | | △94,769 | △94,769 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | | |
| 当期純利益 | | | | | | | 877,540 | 877,540 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額 (純額) | | | | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | — | — | — | — | — | 782,771 | 782,771 |
| 当期末残高 | 744,896 | 637,896 | 59,754 | 697,650 | 117,500 | 2,650,000 | 3,046,796 | 5,814,296 |

| | 株主資本 | | 評価・換算差額等 | | 純資産合計 |
|----------------------|----------|-----------|------------------|----------------|-----------|
| | 自己株式 | 株主資本合計 | その他有価証券 評価差額金 | 評価・換算 差額等合計 | |
| 当期首残高 | △94,938 | 6,379,133 | 6,451 | 6,451 | 6,385,585 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | △94,769 | | | △94,769 |
| 自己株式の取得 | △197,288 | △197,288 | | | △197,288 |
| 当期純利益 | | 877,540 | | | 877,540 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額 (純額) | | | 2,325 | 2,325 | 2,325 |
| 当期変動額合計 | △197,288 | 585,483 | 2,325 | 2,325 | 587,809 |
| 当期末残高 | △292,226 | 6,964,617 | 8,777 | 8,777 | 6,973,395 |

当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 千円)

| | 株主資本 | | | | | | | |
|--------------------------|---------|---------|--------------|-------------|-----------|-------------|-----------|-------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | | 利益剰余金 | | | 利益剰余金 合計 |
| | | 資本準備金 | その他資本 剰余金 | 資本剰余金 合計 | 利益 準備金 | その他利益剰余金 | | |
| | | | | | 別途 積立金 | 繰越利益 剰余金 | | |
| 当期首残高 | 744,896 | 637,896 | 59,754 | 697,650 | 117,500 | 2,650,000 | 3,046,796 | 5,814,296 |
| 当期変動額 | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | | △92,609 | △92,609 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | | |
| 当期純利益 | | | | | | | 1,037,141 | 1,037,141 |
| 株主資本以外の項目の当期 変動額 (純額) | | | | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | — | — | — | — | — | 944,531 | 944,531 |
| 当期末残高 | 744,896 | 637,896 | 59,754 | 697,650 | 117,500 | 2,650,000 | 3,991,328 | 6,758,828 |

| | 株主資本 | | 評価・換算差額等 | | 純資産合計 |
|--------------------------|----------|-----------|------------------|----------------|-----------|
| | 自己株式 | 株主資本合計 | その他有価証券 評価差額金 | 評価・換算 差額等合計 | |
| 当期首残高 | △292,226 | 6,964,617 | 8,777 | 8,777 | 6,973,395 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | △92,609 | | | △92,609 |
| 自己株式の取得 | △166,071 | △166,071 | | | △166,071 |
| 当期純利益 | | 1,037,141 | | | 1,037,141 |
| 株主資本以外の項目の当期 変動額 (純額) | | | 2,732 | 2,732 | 2,732 |
| 当期変動額合計 | △166,071 | 778,460 | 2,732 | 2,732 | 781,193 |
| 当期末残高 | △458,297 | 7,743,078 | 11,510 | 11,510 | 7,754,588 |

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前当期純利益 | 1,294,420 | 1,426,537 |
| 減価償却費 | 295,587 | 373,803 |
| 減損損失 | 1,103 | — |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 41,811 | 53,323 |
| 役員賞与引当金の増減額 (△は減少) | △2,289 | 3,945 |
| 製品保証引当金の増減額 (△は減少) | △1,247 | 2,072 |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | 99,154 | 140,685 |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | 778 | 9,212 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 3,855 | 4,371 |
| 助成金収入 | △72,756 | — |
| 支払利息 | 22,110 | 31,186 |
| 保険解約損益 (△は益) | △175,907 | — |
| 固定資産除却損 | 35,743 | 141,289 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △1,005,170 | △1,150,649 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | △161,087 | △669,882 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 379,348 | 529,347 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | △58,698 | 20,452 |
| その他 | △84,037 | 141,432 |
| 小計 | 612,718 | 1,057,125 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1,068 | 1,437 |
| 利息の支払額 | △24,954 | △32,962 |
| 助成金の受取額 | 72,756 | — |
| 法人税等の支払額 | △427,989 | △477,332 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 233,600 | 548,267 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △1,409,232 | △1,966,574 |
| 有形固定資産の除却による支出 | △38,450 | △116,000 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △20,088 | △111,297 |
| 保険積立金の解約による収入 | 410,670 | — |
| その他 | △19,000 | 238 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,076,100 | △2,193,632 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 420,000 | 630,000 |
| 長期借入れによる収入 | 750,000 | 550,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △60,332 | △147,632 |
| 割賦債務の返済による支出 | △43,237 | △30,138 |
| リース債務の返済による支出 | △23,072 | △9,273 |
| 配当金の支払額 | △94,736 | △92,563 |
| 自己株式の取得による支出 | △197,879 | △166,569 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 750,742 | 733,822 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △91,758 | △911,542 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,341,386 | 2,249,627 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 2,249,627 | 1,338,085 |

- (5) 財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(持分法損益等)
当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社の事業は、空調システム機器の開発・製造・販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

当社の事業は、空調システム機器の開発・製造・販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。なお、当事業年度の減損損失は1,103千円となっております。

当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

| | 前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 1,882.48円 | 2,161.63円 |
| 1株当たり当期純利益 | 234.02円 | 285.64円 |

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|-------------------|--|--|
| 当期純利益 (千円) | 877,540 | 1,037,141 |
| 普通株主に帰属しない金額 (千円) | — | — |
| 普通株式に係る当期純利益 (千円) | 877,540 | 1,037,141 |
| 普通株式の期中平均株式数 (株) | 3,749,869 | 3,630,939 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。